

# 天地

ネットワーク テーブル 512号

天地シニアネットワーク 2020.10.15

TENTI TODAY			1
会員の広場			2
論 説	英会話の楽しみ (10) <時間感覚について>	伊那 闊歩	2
解 説	新型コロナウイルスパンデミック、各国の対応と日本の問題点(4) 「英国」「ベトナム」「ニュージーランド」	佐川 雄一	6
論 説	中国人から見た日本人の言語表現理(20) <まずあやまる心理-その2->	兪 彭年	11
論 説	民度の高さは21世紀日本の強みになる-その1- 「ひとときわ高い民度はこれからも日本の強み」	臺 一郎	13
回 顧	海外での思い出 <ポーランドでの川越えフェリーのエピソード>	森永 善彦	14
講演会	「新三木会」		16
事務局			16

\*\*\*\*\*

## TENTI TODAY

\*\*\*\*\*

注目される米国大統領選挙、トランプ大統領が、新型コロナウイルスの被災者だったとは思えないような超人的な選挙活動をしています。この復帰後の姿を見ていると、コロナにたいする一般的な見方が変わりそうです。気力、体力など個人的な特性によるものか、治療方法、薬などコストをかければ可能なものなのか、あるいは常識が間違っているのか、まだ不明ですが、コロナとの戦いに、何か一縷の明るい光を当てたようにも見えます。

\*\*\*\*\*

日本のコロナ禍は、11月に終息という意見の日本の専門家もいるようですが、経済面でのダメージは大きく、日本経済は、マクロは別にしてミクロ的には一層厳しくなること必至のようです。菅新内閣の諸施策も空回り、これから若年失業者、貧困家庭の増加、不安定な教育現場の動揺など、大きな社会問題が現実化しそうです。憲法改正など長期的なテーマはとりあえず置いておいて、喫緊の問題に急ぎ取り組んでもらいたいものです。

\*\*\*\*\*

今回、日ごろ表に出ない疫学が、一気にスポットライトを浴びました。日本学術会議の会員任命拒否が問題になっていますが、科学、技術などの分野は、制約なしに幅広く展開しておいたほうが、国民は安心します。何が起きるか分からない時代、一部の人の目先の思惑で、恣意的に判断を押し付けるのは反対です。

\*\*\*\*\*

巣ごもりの中での救いは、テレビのスポーツ中継、毎日のようにプロ野球中継があり、楽しんでいきます。今年は、例年になく若い選手が多く登場してお

り、高校時代から目をつけていた選手が活躍すると、一段と気が乗ります。今月はドラフト会議、夏の甲子園がなかったので、どのような選手がいるのかよくわかりませんが、次代を背負う有望な選手が出てくるのを楽しみにしています。

\*\*\*\*\*

## 会員の広場

\*\*\*\*\*

### 英会話の楽しみ(10)

伊那 闊歩

#### 10. 時間感覚について

1. 今回は英語の時制について調べたことを書くつもりであったが、大坂なおみ選手の快挙のニュースを取り上げたくなり、まずはこのニュースから始めようと思う。

大坂なおみ選手がまたも全米オープン( the U.S.open )で優勝したというニュースは、コロナ禍で自粛を強いられている日本中のテニスファンのみならず、多くの人々の血をおおいに湧き立たせたのではあるまいか。試合当日には毎回カッコいい黒マスクを着けて現れ、マスクには警官の暴挙によって殺害された黒人犠牲者のフルネームが白いレタリングでプリントされていたのである: **She was wearing a black mask with white lettering spelling out the name of Black victims**。大坂選手のテニスの実力については言わずもがな、それに加えて、その並々ならぬ人権意識と勇気が世界中の称賛のまとなっている。

筆者はただちに The New York Times を買いもとめ、その記事(実は the japan times に転載された記事)を貪るように(つかえながら)読んだ。その Head line はこうである

( September 15, 2020, N.Y.AP ): **Osaka poised to be leader on, off tennis court** (大坂はテニスコートの上でも、離れてもまさにリーダーになろうとしている)

ここで、poised to は例の(第 6 回参照)ジャーナリストが好む言い回し、過去形ではなく受動形 be poised to でその意味は be ready to (用意ができてい)または be about to (まさに~しようとしている)と同じである。

彼女は、準決勝まで 6 戦順調に勝ち進み、2020 年 9 月 12 日、ヴィクトリア・アザレンカ( Victoria Azarenka )との決勝戦に臨んだ。アザレンカはベラルーシ( Belarus )出身の元世界チャンピオンである(\*1)。

アザレンカはまさに裂帛の気合で臨み大坂を圧倒する。たじたじとなった大坂は第 1 ゲームをかんたんに落としてしまった。その後、気をとりなおした大坂は第 2 ゲームを、さらに第 3 ゲームをとり見事全米オープンのチャンピオンになったのである。ちなみに、全米オープン決勝戦で第 1 ゲームを落としてチャンピオンになった選手はここ 26 年間いなかったのだそうだ。

When it was all over and the players had tapped rackets, Osaka carefully lay down on the court and looked skyward, perhaps reflecting on a whirlwind few weeks that saw her garner acclaim for her performance on the court and her stand against racial injustice off it. ( the japan times alpha, September 25, 2020 ) (全てが終わり、選手同士がラケットを軽く合わせる「ラケットタップ」をした後、大坂選手は慎重にコートに横たわり空を見上げた。もしかしたら、コート内でのプレーと、

コート外での人種差別への抗議について絶賛された目まぐるしい数週間に思いをはせていたのかもしれない)

記者たちに「あなたのメッセージは何であったのか」と訊かれ大阪はこう応えた「重要なことは、人々に話し合いをはじめってもらうことなのだと思います( I feel like the point is to make people start talking )」

さらに、大阪は本年も Time 誌が選ぶ世界でもっとも影響力のある 100 人のうちの一人にえられたのである: Tennis star Naomi Osaka was named one of Time magazine's most influential people in the world.

(\*1) ベラルーシは 1994 年以來 26 年間、大統領アレクサンドル・ルカシェンコの独裁体制の下にある。かれは 2020 年 8 月に行われた選挙で6選を果たした。がしかし、大がかりな不正が行われたとして、首都ミンスクでは 10 万人の人々が、口々に 'You're a rat' (ねずみ野郎) とよばわりながら大通りをデモ行進したのだ。かれは、ロシア大統領ウラジミール・プーチンに泣きつき、ルカシェンコ政権のいのち綱 (lifeline) として1億 5000 万ドルの貸付金(ローン)をとりつけた。これはいずれ国民の負担となる。今回の大統領選でやぶれたスヴィアトラーナ・チカノウスカヤはロシア国民によびかけて「Dear Russians! Your taxes will pay for our beatings, We are sure that you would not want that. (ロシア国民のみなさん！ あなたがたの税金が私たちをひどい目にあわせるために使われようとしています。私たちは、あなた方がそれを望んではいらっしやらないと確信しています)」

2. さて時制 (tense) とはなにか？ 時制とは「動詞による時間の表現様式」のことである、という。欧米人は時間の流れのなかで(現時点に)静止してものごとを眺めているので、時間感覚が鋭敏になっている、との説もある(\*2)。一方、日本人は「ああ川の流れのようにおだやかにこの身をまかせていたい」ので、時間を認識する視点が定まらず、時間経過を自分自身のこととしてあまり深刻に考えないというのだ。といっても英語のニュアンスはきっちり日本語に翻訳することができ、その逆も可能であるから言語構造は大きく異なっている、どちらもすぐれた言語体系をもっていることにはかわりない。

英語の時制は車を運転する際のギア(シフトレバー)の位置に譬えることができると思う。ギアを現在(時制)においてみれば、そこには動詞の現在形、たとえば speak(話す), read(読む), write(書く) …、などがおさまっている。ギアを下に動かせば過去(時制)になり、spoke(話した), read(読んだ), wrote(書いた) …など動詞の過去形が現れる。ギアを上を移動すれば未来(時制)となり、未来の助動詞 shall, will が動詞に付け加わる。ギアを現在に戻して、さらにそこから右横に移動すれば、現在進行形の世界に入り、動詞は語尾に ing がつき 現在分詞 speaking, reading, writing …の形をとる。現在の位置から左に移動すれば、そこは現在完了形の世界で動詞は過去分詞 spoken, read, written …の形をとり、さらに完了形の助動詞 have(has) がついて have spoken, have read, have written …などとなる。同じく過去や未来の位置からギアを動かせば、動詞は過去進行形、過去完了形、未来進行形、未来完了形となり、以上合計9種の時制の世界が作り出されることがわかる。これだけの時制と時の順序(時制の一致)を間違えなければ、この世の森羅万象と人の精神世界とをすべて英語で表現することができるという(\*3)。

[現在] 以下、時制がどのような状況で選ばれるものか中学・高校の英語の復習に

なるが、例文によって少し詳しく見てみよう。現在時制は、現在の状態、習慣的動作、科学的な事実や真理、地理的な事実、諺、格言などを記述する：

Millions of computers world-wide connect to the Web. (現在の状態)

(世界中の何百万台ものコンピュータがインターネットにつながっている)

インターネットを the Web あるいは the World Wide Web (WWW) という。形容詞としての world-wide にはハイフンが入っているが、最近では worldwide と書くことが多くなった。

UNICEF works in more than 190 countries and territories to reach the most disadvantaged children and adolescents — and to protect the rights of every child, everywhere. (習慣的動作)

(ユニセフは 190 以上の国や地域で不利な立場にある子供たちや青少年たちのために—そしてどこでも子供たち一人ひとりの人権が守られるように働いています)

The sun is at rest and the Earth moves. (科学的な事実)

(太陽は静止しており地球が動いている)

Madagascar is an island country in the Indian Ocean, approximately 400 kilometres off the coast of East Africa. (地理的な事実)

(マダガスカルはインド洋にある島国で、東アフリカ海岸から約 400 キロメートルはなれている)

Where there is life, there is hope. (格言)

(いのちあるところ、希望あり。ラテン語には dum vivimus, vivamus 生きている限り生きようではないか、とある)

Love is blind. (ことわざ)

(恋は盲目。ラテン語では amantes amentes 恋する者は狂人である、という)

(\*2)大津栄一郎「英語の感覚」(岩波新書 278,279)

(\*3)文法学者によれば、このほかに過去未来形、現在完了進行形、過去完了進行形、未来完了進行形などがあるという(\*2)が、9つの時制と時の一致の原則さえ知っていれば、臨機応変に対応できると思う。ここで、ギアの上下左右の移動については時制を説明するための便宜、筆者の勝手なイメージなので、なぜ上下左右なのかなどとさらに追求しないでいただきたい。

[過去] この世に起こった事柄や人の行動を記録しようとするれば、その文章は当然過去形で書かれることになる。その結果、過去形でかかれた文章が世の中には圧倒的におおい。たとえば

(Sherlock) Holmes completely enjoyed music. He would listen at home, waving his long arms in the air. This poetic mood was so different from the mood of Holmes when he worked on difficult cases and mysteries.

(シャーロック・ホームズは音楽にのめりこんで楽しんでいた。家では、長い両腕を振りながら聞いているのだった。この詩的なムードは難しい事件やミステリーに取り組んでいるときのホームズの気分とは大きくかけ離れていた) ([シャーロック・ホームズ、赤毛組合])

Celestial mechanics received its foundation in Newton's Theory of Gravitation in the 17<sup>th</sup> century and was completed mathematically in the period immediately following.

(天体力学は 17 世紀のニュートンの重力理論に基礎をおき、つづく後の時代に数



## 学的に完成された(Unsoeld and Baschek [The New Cosmos])

一方、過去形で書かれたことわざの類は少ないが、オランダの人文学者デジデリウス・エラスムス(1466-1536)の言葉とされるつぎのことわざ;

Rome wasn't built in a day (ローマは一日にしてならず)

はよく知られている。

動詞の現形を過去形にするには、動詞の文字の最後に ed をつけて work→worked, stay→stayed, show→showed, wonder→wondered, visit→visited, play→played とする。語末が e で終わる動詞は hope→hoped, decide→decided と d だけつけばよい。発音のアクセントが最後にくる動詞については shop→shopped, plan→planned, refer→referred, regret→regretted などと語末の文字を重ねて ed をつける。また「子音+y」タイプの動詞は、hurry→hurried, cry→cried, study→studied と y→i にかえる。これら動詞の変化は、英文にしたしんでいけば自然に憶えるものだが、忘れたら辞書を引くか、文法書で復習すれば良いだけのことだ。

過去のみならず過去分詞も ed をつけるだけで作れる動詞を規則動詞という。一方、過去、過去分詞が不規則な変化をする(全く変化しないものも)動詞を不規則動詞という。たとえば、be→was/were→been, buy→bought→bought, come→came→come, cut→cut→cut, do→did→done, give→gave→given, read→read→read, show→showed→shown(showed), speak→spoke→spoken, write→wrote→written。これら不規則動詞は日常的に多用されるものが多く、英和辞典にまとめて表になって示されている。いつも使っていれば徐々に(すりきれて)規則性が失われていくのであろうか。なお、「横たわる」という自動詞は lie→lay→lain のように活用するが、「横たえる」という他動詞は lay→laid→laid となる。同じ lie でも「嘘をつく」という自動詞の活用は lie→lied→lied となる。

ed の発音についてもルールがある。声帯が振動することによって発せられる音、たとえば、母音、鼻音、半母音、[b]、[d]、[g]、[v]、[z]、…などを「有声音」といい、声帯の振動を伴わずに発せられる音。たとえば、[p]、[t]、[k]、[f]、[s]、…などを「無声音」という。

動詞の語末の音が有声音であるとき、ed は[d] と発音される。moved, returned, stayed, studied, traveled などの ed は [d] と発音する。語末が無声音の場合、ed は [t] と発音される。dropped, finished, stopped, worked, watched, などの ed は [t] と発音する。数は少ないが ed を [id] と発音する動詞もあって、たとえば started, graduated, visited, attended などがそれである。

[未来] 中学校では、未来の助動詞 shall は単純未来を、will は意志未来を表現するときを使うと教えられていたものだが、最近では単純未来であるのにあたかも自分の意志であるかのごとく I will be twenty next birthday.(次の誕生日に20歳になります)というのが一般的になってきたようだ。米国ではとくに will を愛用する。英国ではまだ I shall be twenty next birthday.のほうが普通なのだそうだ。こんな区別はわずらわしいのでいっそのこと両方統一して未来は I'll be twenty next birthday. と表すとすれば簡単ではないかと思える。

未来時制については、いくつかの約束(習慣)があって、What will you do this evening? と訊ねても良いが What do you do this evening? と聞くのは間違いである。

(以後正しい文章を太字で書く) **It's going to snow before long.** が正しく It's

snowing before long. はだめ。I promise I will call you this evening. と言い I promise I call you this evening.とはいわない。be going to は will と同じ意味で使われるので Look at the sky, It's going to rain. と言うがここで It will rain とは言わないそうだ(\*4)。

よくまちがえるのは、未来時制の複合文で主文は未来形であるとして、従属文も未来形にしてしまうことである。たとえば I'll phone you when I will arrive. や I'll tell you what I'll find out. はそれぞれ I'll phone you when I arrive. および I'll tell you what I find out. が正しい。

最後に助動詞 shall についてであるが、次の文章: If you pass the exam, you shall have this watch. (試験に合格したらこの時計を与えよう)

からわかるように、かなり上から目線の言い回しとして shall が使われることがおおく、したがって1人称で使えば許可をもとめたり、へりくだった言い方になる。

たとえば Shall I open a window? (窓をあけましょうか) Shall I carry your bag? (バッグをおもちしましょうか) What time shall we come and see you? (何時に来てあなたに会えば良いでしょうか) Shall we go out for a meal? (食事のために外出してもいいですか)

(\*4) 間違いとはいえ、話相手には英語になれていないのだ、と思われるぐらいのことで十分に通じる。時間をかけて慣れていけば良いのだ。

\*\*\*\*\*

2020年7月5日

## 新型コロナウイルスパンデミック 各国の対応と日本の問題点(4)

佐川雄一

### 6. 各国の COVID-19 対策について

1. 米国(前号掲載)
2. ドイツ(前号掲載)

### 3. 英国

英国の医療インフラは、10年以上に亘る国家財政の健全化に向けた「民営化、アウトソーシング、予算の削減」の措置により、残念ではあるが危機に対応する強靭性が損なわれてしまった。さらに EU 離脱に伴う貿易交渉がとん挫し、経済の先行きに暗雲が漂い始めている。ここに新型コロナウイルスの危機が襲ってきたのである。

専門家の意見を軽視するジョンソン首相の政治姿勢が重なり、コロナウイルスの危機対策が後手後手になった。都市封鎖の決断遅れ、検査体制の不備、感染容疑者の経路を追うコンタクト・トレーシングの不効率、等が重なり、欧州最大の死者数を記録するに至った。

さらに高齢者施設の死亡者漏れが判明し修正が加えられ、専門家会議議事録の開示遅れなど国民目線を欠く統治に批判が高まった。経済再開も他の欧州諸国とくらべ大幅に遅れ、英国政府は市民から厳しい批判の集中砲火を浴びている。

ここで国民に無料で医療サービスを提供し、英国人が最も誇りにする公的医療機関：「国民保健サービス(National Health Service, N.H.S.)」について触れておきたい。

「国民保健サービス」は、雇用者数において、米国国防省、中国人民解放軍、Walmart, MacDonald's に次ぐ、世界 5 位の巨大機関である。英国(人口 67 百万人)が日本の 40 倍(4 万人)以上の死者を出しながら医療崩壊を起こすことなく医療サービスを維持・継続できるのは N.H.S. に負うところ大である。

New York Times (May 23 - 24)によれば「国民保健サービス(N.H.S.)」の職員は 20.7%がエスニックである、しかし N.H.S.に勤務する医療従事者の死亡率をみると、医師の 94%、看護師の 76%、ヘルスケア—従事者の 50%以上がエスニックであることがわかった。さらにウイルスに感染・死亡した最初の 10 人の医師の出身地を調べると、バングラデッシュ、エジプト、インド、ナイジェリア、パキスタン、スリランカ、スーダン、全員がエスニックであった。

新型コロナウイルス検査で陽性と診断されたジョンソン首相は、その 10 日後の 4 月 5 日にロンドンのセント・トマス病院に入院、翌日集中治療室(ICU)に入り、9 日一般病棟に移った。1 週間後の 12 日退院したジョンソン首相は、ニュージーランド・ポルトガル出身の 2 人の看護師が最も危機的な状況の時、48 時間もの間、ベッドのそばで待機してくれたことに対し感謝の言葉を述べた。

さらに国民保険サービス(N.H.S.)の職員が入院患者に対し勇気・献身・勤勉・愛情を持って治療にあたっている行為に対しても心からの謝意を述べた(BBC, 5 月 3 日)。

人口比率が 19.5%に過ぎないエスニックが英国全体の重症患者の 33%を占めている。エスニックの労働者はウイルスに感染しやすい職場(医療、郵便配達、ごみ収集、タクシー、レストラン、食料品店)で働く人が多く感染率が高い。これらの事実からも危機時におけるエスニックの貢献が如何に大きいか理解できる。新型コロナウイルスの危機が英国社会のエスニック、有色人種との融和の転換点になることを期待したい。

2008 年に端を発した世界的な金融危機の余波を受けて英国は均衡財政へと舵取りを変えた。なりふり構わぬ予算圧縮が始まり、医療インフラの整備が遅れた。韓国・ドイツとくらべ検査数が低いこと、Contact tracing の未整備を非難された英国政府はその対策に注力するが効率性の軽視が明らかになる。

4 月 30 日までに 1 日の検査数 10 万件をコミットし目標を達成したが、その中身を調べると、2 日前の 28 日の検査数は 6 万件弱であった。その後猛烈なノルマが関係機関にかかり、何とか数合わせをした。Contact tracing は、国民保険サービス(N.H.S.)の傘下機関に任せるつもりでいたが、長引く予算カットで職員数が集められず、民間に丸投げすることになった。大手外部調達斡旋企業：SERCO に委託、同社は何千・何万という人数を集めたが、十分な訓練も行われず、成果はほとんど上がらなかった。

SERCO が雇用したトレーサーに支払われる報酬は年換算で US\$22,000(約 230 万円)、これに対し米国では \$50,000(約 530 万円)が支払われていた。この報酬差を追及された SERCO は、英国政府の予算が低すぎこれ以上払えなかったと釈明した。財政逼迫は英国だけに限らず、イタリア、スペイン、ポルトガルも同じであった。コロナウイルス対策に向き合う中で各国政府は健全な財政の維持が如何に重要であるか改めて認識したのではないかと考える。

参考資料：

New York Times (May 15, May 23 -24, June 19), Japan Times (June 14)  
BBC (May 3)

#### 4. ベトナム

ベトナムに関する新型コロナウイルス対策の資料を読んで感じた印象を先ず開示したい。

ベトナムは中国と同じく専制国家である。にもかかわらずコロナ対策は国民の安心・安全・健康に主眼が置かれ、武漢の都市封鎖で見られた「個人の権利のはく奪」は起こらなかった。市民を納得させる大局観をベースにした地域の封鎖、感染者と接触した人たちの隔離、感染者に番号制(第1号、第2号---)を敷いてトレースを容易にする、外国からの入国者制限・一時的な隔離等を含むコロナ対策の組織作りを迅速に実践、実行に移した。それと近代的な医療インフラが十分に整備されていない現状を認識して、ベトナムで対応可能なコロナ対策：労働集約的な危機管理が功を奏したと考えられる。

ベトナムは中国と長い国境線(1,450km)を持ち、国土面積(331千平方 km)にくらべ人口過密(97百万人)な国である。武漢で発生した新型ウイルスの被害を受ける最初の国はベトナムになる、このような危機感をベトナム政府・市民は共有していた。この危機は当たり、1月23日最初の感染者が確定した。武漢から息子を訪ねてきた66歳の中国人男性の感染が確認された。その後ベトナム在住の息子が父親から感染、ベトナムにおける感染者第1号、第2号になった。

武漢でのウイルスの発生から既に6ヵ月が経過、世界は第2波、第3波の襲撃に備えているが、ベトナムはどうなったのだろうか。6月12日現在、ベトナムの感染者数332人(日本17,055人)、死亡者数はゼロ(日本925人)である。

このような背景もあり、ドイツ政府はベトナムのウイルス感染の抑止策について学びたいと意思表示をした。なぜ、ベトナムはコロナ対策で世界から賞賛される国になったのか。

2003年のSARS、2010年の鳥インフルエンザ等、過去の経験に学んで、国も市民も伝染病に向き合う準備ができていた。それと、実戦的な危機対策が短期間で組織化できる体制がベトナムにはあった。こんなところがベトナムの強さではないだろうか。

ベトナムの新型コロナウイルス対策の実態を記す。

1月23日、感染者第1号(66歳の中国人旅行者)が確定すると、厚生省は市民に対し、疑われる症状が出たら直ちに近くの保健センターで診断を受けることを要請、翌24日には、全国レベルで伝染病緊急予防センターを稼働させる、29日には40の移動式緊急対応チームが組成され、検疫・隔離、消毒、感染者・感染容疑者の移送・入院を含む地域支援にあたることになった。同時並行的に、第1号、第2号、2人の患者(父親と息子)の感染・隔離、入院・治療の経過を、地域の医師団がまとめ、英国の医学専門誌：The New England Journal of Medicine に論文を送付する。世界の専門家が直近情報にアクセスする国際協調の一環である。但し、この論文が専門誌に採択されたか否かについては定かではない。



1月30日、新たに3人の感染者が確認された。いずれも武漢から帰国したベトナム人。1人(第3号)は25歳の女性、隔離されたが間もなく回復、解放された。他の2人(第4号、第5号)は29歳の男性、23歳の女性、ハノイで入院、第5号は回復、検査も陰性反応となり、退院した。第1号の中国人男性(66歳)は2月12日、退院、第2号、中国人男性の子供は1月29日、回復、解放された。

2月1日、25歳の女性(第6号)が陽性反応となった。この女性は、第1号、第2号と接触があり、彼らから感染したことが確認された。第6号の女性は2月4日退院したが、ベトナムで初めての国内感染者になった。

2月11日、或る地域(人口11,000人)で感染者が多数発生したため街の封鎖に踏み切った。50-60人のグループに分け、各グループのリーダーは毎日、全員の健康状態をチェック、食事は外部から給付、街の外への移動の禁止、外部者の街への訪問禁止等を実施。新たな感染者が20日間発生しないことを確認し3月3日、封鎖は解除された。このような地域封鎖は数か所で起こった。

5月15日、ベトナム政府は新たに24人の感染者を発表、ロシアに在住するベトナム人の帰国を促すためにベトナム政府が手配した旅客機で帰国したベトナム人である。到着後、全員が隔離、又は入院となった。

6月5日、新型コロナウイルスの国内感染が50日間発生していないことを公表。経済・社会活動であるが、外交官の入出国、外国人投資家の入国には一貫して規制を課すことはなかった。自分たちの能力の範囲で感染者拡大の抑制に全力を尽くす方針を立て実行に移した結果、隔離者に供与された部屋・寝具は欧米とくらべるとみずぼらしかつたが生活に不自由さを与えるものではなかった。

参考資料:

Vietnam could be a rare winner from the coronavirus pandemic by Deve Lawler June 11,

Vietnam: A success story in fight against COVID-19 by Sorwar Alam June 5,

Coronavirus: How “overreaction” made Vietnam a virus success by BBC News, May 15, WIKIPEDIA COVID-19 pandemic in Vietnam

## 5. ニュージーランド

TIME(6月22-29日)は、アジア・オセアニア地域における新型コロナウイルス対策の成功モデルとしてニュージーランド・ベトナム・台湾・韓国を挙げている。個々の国の戦略を見ると各々ユニークさはあるが、ニュージーランドの例を採ればリーダー(ジャシンダ・アーデン首相、女性、39歳)がコロナ対策について何が有効な策か国民にわかりやすい言葉で語りかける能力を備えていたことがわかる。体調に変化が起これば直ちに保健センター・医師に相談、陽性と判断されれば隔離又は入院、さらに大切なことは病院・医療従事者が患者のために常に確保されていることである。

アーデン首相は、『生命第一、経済第二(Health First, Economy Second)』を重要政策に掲げコロナ対策に最善を尽くすことを国民の前で誓った。そのため、患者・隔離者の治療・回復に係る公的サービスは、奉仕の徹底(Spirit of Service)と倫理観に重点を置いた治療(Ethic of Care)を心がけた。このような政策が国民にコミットされると国民は安心する。6月8日現在の感染者数は、1,154人、死者数22人、この数が大きいのか少ないのか議論はあるが、同じ島国で人口もほぼ同じアイスランドは感染者数25,000人、死者数者1,679人である。

ニュージーランドは地政学的にユニークな国である。アジア・オセアニア地域で数少ない白人マジョリティ(豪州と同じ)の国、隣国の豪州とは海を隔てて 4,000km (2,500 マイル)、距離的に最も近い独立国: ニューカレドニアからも 1,900km (1,200 マイル) 離れている。人口は 490 万人、人口希薄、最大都市オークランドの人口も 170 万人に過ぎない。

それでもニュージーランドのコロナ対策は他国とくらべると大胆なものであった。最初に感染者が記録されたのは 2 月 29 日。3 月中ごろになると感染者数が急増、3 月 23 日、ロックダウン(全土の封鎖)に踏み切った。危機のレベルを表す指標をレベル 4 からレベル 1 に分類しているが、この時、最も高いレベル 4 を適用した。

コロナ対策を指揮するリーダーは首相。レベル 4 とは具体的にどのような措置であったのか。営業を継続できたのは、食料品店、薬局、病院、ガソリンスタンドのみであった。車の使用も制限された。市民が社会と面と面で接触できる場所は家庭に限られ、外出は不可欠と判断されたとき以外は禁止された。但し、近くの広場での運動は許可された。海外から帰国するニュージーランド人は入国後、14 日間の隔離が義務付けられた。ロックダウン(全土の封鎖)が適用された翌日、街・ハイウェイすべては無人になり、店舗は閉鎖、市民は自宅に留まり外出する人はなかった。

National Geographic 誌(4 月 30 日)は、ニュージーランドのコロナ対策について次のように報道した。『ニュージーランドは科学をベースにした厳しい措置を打ち出した。中国からの旅行者受け入れを 2 月 3 日に禁止、1 日の感染者が 6 人に過ぎなかった 3 月 15 日の時点ですべての入国者に対し 14 日間の隔離を求めた。23 日には全国を対象にした封鎖に踏み切った。

世界的なパンデミックを前にして明るさを与えた国があるとすればニュージーランドである。』アーデン首相は、国民を前にして『どこの国も成し遂げなかったウイルスの除去を目指す』と語り理解を求めた。但し、ロックダウンは、コロナ対策の一部に過ぎず、隔離、検査の拡充、社会的距離、感染容疑者の追跡と相まって成果につながったのである。ひとたび感染が確認されると、その患者が接触した人が追跡され、接触者が判明すれば他人との接触を 14 日間禁止された。ロックダウンが発動された直後の人口 10 万人当たりの検査数は、ニュージーランド 2,190 人、韓国 1,140 人、米国 1,420 人、ニュージーランドの検査数はドライブスルーの検査センターを創るなど刷新的な取り組みを図った韓国とくらべても高かった。

ニュージーランドのロックダウンは成功したのだろうか。

3 月 23 日、ロックダウン(全土の封鎖)に踏み切ってから、5 週間後の 4 月 27 日、レベル 3 に切り下げ、一部の学校の再開、食事類のテイクアウト、若干の店舗の再開が認められた。しかし、政府は市民の感染を恐れ、仕事も学校もテレワークを勧めた。この時点で最も深刻なのは失業者の増加であり、失業者は 20%に上った。さらにアーデン首相を悩ませたのは、市民の外出禁止行為が市民に行動の自由を禁じる“拘留”(Detention)に相当するとして市民団体からの抗議であった。しかし係争に発展することはなかった。

感染者が一段と減少した 5 月 13 日、レベル 2 に下げた。社会的距離、集会(10 人まで)の規制は残ったが、ショッピングセンター、小売店、レストランの再開は許可された。その後、新規感染者が 2 週間確認されなかったので、6 月 22 に予定されていたレベル 1 への引き下げを前倒して 6 月 8 日に決定した。

レベル 1 とはどのような状態なのか。レベル 1 になると社会的距離は規制から外れる。但し配慮は求められた。すべての学校と職場の再開が許可され、結婚式・葬儀の規制もなくなった、イベント(スポーツ、音楽祭)の人数制限は課さない。但し、外国人の入国は引き続き禁止、海外から帰国するニュージーランド人は 14 日間の隔離が求められる。

参考資料:

New Zealand's first Covid cases in 24 days came from UK June 16, More COVID-19 Lockdown Restrictions to Be Eased in New Zealand by Phil Mercer May 26, New Zealand Reports No New COVID Cases for 2<sup>nd</sup> Straight Day by VOA News May 13, New Zealand lifts all Covid restrictions, declaring the nation virus-free, BBC June 8, New Zealand has "effectively eliminated" coronavirus. Here's what they did right by National Geographic April 30, Why New Zealand's Coronavirus Elimination Strategy Is Unlikely to Work in Most Other Places TIME April 24, Japan Times (May 18, June 9).

(つづく)

\*\*\*\*\*

## 中国人から見た日本人の言語表現心理(20) 愈彭年

言語表現心理(四)

### まずあやまる心理—その2—

日本の新聞に不祥事についての「お詫びとお知らせ」や「お詫びとお願い」や「お詫びと訂正」などがよく載る。これは記者会見などでの陳謝とセットになっているようだ。

「お知らせ」と「お願い」と「訂正」部分にはどう始末するかが詳しく説明されている。これによって不祥事で損害をこうむった人たちは補償の仕方を知ることができて、さらに許す気持ちが強くなるに違いない。中国人は日本人のこのような細かな配慮と周到さには感心させられる。中国でもこのような仕方を取り入れてほしいものだ。

私の感心した例をひとつ挙げよう。2003年3月13日の『朝日新聞』に次の小記事が載っていた。「大分市の大分中央郵便局管内で、10日に合格発表のあった東大前期日程入試の合格通知、電子郵便“レタックス”14通が、大学側の合格発表の時刻より2、3時間早く発表されていたことがわかった。同郵便局では配達先を訪問し、謝罪した。」

配達が発表時刻よりただ2、3時間早かったという、中国ではごく些細なことであるのに、わざわざ配達先を丁寧に一軒一軒回って謝罪する、このような心理は中国人にとっては驚きであろう。経済発展ばかりでなく社会進歩にも力を入れた中国も見習うべきだ。

日中国交正常化に大きく貢献した政治家の田中角栄氏は中国と日本での評価は

たいへん違う。ロッキード事件で田中氏は一回もあやまる言葉を口にしなかったそうだ。自分は無実だからあやまることはないという考えから来ているのだと思われる。ある日本の友人が言ったことだが、田中氏があやまっていたら世間にも許され、評価もいと違うはずだ。これはあやまりさえすればことが落ち着く心理に基づく考えだろう。このことから金田一春彦氏のいう日本人の「あやまりさえすれば——」がよくわかる。

秘書をめぐる問題で議員辞職に追い込まれた自民党元幹事長の加藤紘一氏は「お詫び行脚」を続けて、2003年10月の衆議院議員選挙で復活を果たした。もちろん「お詫び」の効果だけではないだろうが、もし「お詫び」をしていなければ当選は難しかったろう。日本の精神風土を示す良い例だと思う。

中日両国間における歴史認識問題で謝罪問題がある。日本側は「いつまで謝罪をすればよいのだ」と反発し、中国側は「まだ文書で公式に謝罪していない」と反論する。ここには「あやまる」という具体的な表現の仕方、程度とその心理における文化の違いがある。

このことについて清水美保氏は『中国は何故「反日」になったか』で詳しく書かれている。1972年9月25日の夜、訪中した田中角栄氏が中国側の歓迎宴の挨拶で「わが国が中国国民に多大のご迷惑をおかけしたことについて、私は改めて深い反省の念を表明するものであります」と述べ、日本側の通訳が「ご迷惑をおかけした」を「添了很大的麻烦」と訳した。翻訳から言えばこの訳は間違っていない。

しかし中国側はこの言い方を問題にし、「中国では不注意で女の子のスカートの水をかけたとき、『添麻烦』という。軽いお詫びの言葉だ。日本軍国主義の侵略戦争は中国人民に深刻で重大な災難をもたらし、戦争のため中国では数百万が犠牲になり、日本人民も深く被害を受けた。『添麻烦』を用いて過去へのお詫びとするのは、中国人民にとって受け入れることはできない」と批判したという。

つまり同じお詫びでも軽重の違いがあることだ。日本側はこれに対して「日本語で言えば『ご迷惑をおかけした』というのは誠心誠意謝罪の意を表明する言葉で、以後、二度と同じ誤りを犯さず、許してくださいという意味を含んでいる。」と釈明したという。

このことによってか、1972年9月29日に発表された中日共同声明では「日本側は、過去において日本国が戦争を通じて中国国民に重大な損害を与えたことについて責任を痛感し、深く反省する」となった。「ご迷惑をおかけした」という表現から重々しくひきしまった表現になったためか、中国側は受け入れた。1992年10月23日の夜、訪中した天皇陛下が中国側主催の公式晩餐会での挨拶のなかで「両国の関係の永きにわたる歴史において、わが国が中国国民に対し多大の苦難を与えた一時期がありました。これは私の深く悲しみとするところであります」と述べられ、「深く悲しみとする」を「深感痛心」と訳された。

日本側はこれも謝罪表現であり、そして度合いの深い謝罪表現であると説明する。確かに中国人にとっては「ご迷惑をおかけした」よりは深い表現と理解するに違いない。

1998年10月、江沢民国家主席の訪日で共同宣言が発表されたが、中日双方の署名はなかった。署名しなかった理由は「お詫びの言葉」が盛り込まれなかったためだといわれている。中国側は盛り込むように強く要求したが、日本側はこれまでにすでに何回も示したので今回は口頭だけにして文書に盛り込むことを拒んだ。



日本側はこれまでに異なる機会に異なる表現で何度も謝罪したという心理であり、一方中国側は 21 世紀を迎えるにあたって 20 世紀をきちんと締めくりたいという発想から要求したようだ。

なお、中国側の歴史問題の謝罪については最低「**道歉**、**原涼**」の言葉が使われなければきちんとした謝罪にならないという意識がある。これに対して日本側は「お詫び、お許し」を使わなくとも、別の言い回しでも謝罪できるという論法である。ここまでくると、これはただの言葉の問題でなく歴史認識や民族的自尊心や政治的要素などが絡まった問題となる。(つづく)

\*\*\*\*\*

## 民度の高さは 21 世紀日本の強みになるーその 1ー

臺 一郎

### 「ひととき高い民度はこれからも日本の強み」

日本人の気質や気性などに関するこれまでの考察から、わが国の強みは“モラルの高い、善い人達”が大勢いること、すなわち民度の高い社会であることだと確信する。しかも、そうした民度の高さは一部のエリート層やインテリ層に限ったことではなく、普通の庶民階層にも当てはまる点が日本社会の稀少な特徴だ。それはまた、就業者や労働者という切り口で見たとき、現場の人たちの勤労意欲や責任感やプロ意識がとても高いということでもある。

例えば日本の鉄道の運行時間が非常に正確で事故も少なく、駅舎や車内が清潔で美しいのは、実際に列車の運行を担う運転手や車掌、保線区でレールなどの整備や補修等にあたっている保安区員、車内清掃を担当する作業員などの最前線の現場要員のやる気、勤勉さ、真面目さ、スキル、責任感などが、他の国では考えられないほどに高いからである。

また、ほぼ全員が時給 1000 円前後のパートやアルバイトである筈の、食品スーパーのレジ担当の女性達も、仕事に対する姿勢は実に真面目で勤労意欲が高く、接客態度もしっかりしていて愛想も良い。正社員でもないパートやアルバイト店員が、こんなにも高い勤労意欲とサービス精神と責任感を持ち、真面目にそして愛想よく働く国なんて、世界中で日本以外にはまずないだろう。

この種の例は他にもいくらでもある、病院で日々患者の医療活動や介護などに従事している看護師やヘルパーの人達、自衛隊の第一線で災害派遣活動や平和維持活動などを行っている隊員達、雨の日も風の日も郵便物や小口貨物を宛先に配達している郵便局や宅急便会社の配達員達等々、様々な分野において現場要員のやる気や責任感が半端なく高いのである。

そして先の東日本大震災後の状況。被災地で、暴れず、騒がず、秩序を守り、助け合い、略奪も盗難も全くなかったのは、一部の知識階級や富裕層などではない。そのほとんどがコツコツと真面目に働き、慎ましく暮らす農民や漁師や地元の中小企業などの従業員及びその家族達など、典型的な庶民階層の人々であった。

こうしてみると、日本という国や社会は、社会的には庶民階層といって良い人々の、そして会社や職場では前線の現場要員として油や粉塵にまみれて働いている人々



の高い意識と意欲とモラルと行動で維持されていると言っても良いだろう。そして実はこの点こそが、我国の国際的な強みであり優位性と言えるのかと思う。

庶民階層の民度の高さや気性の善さなどは、実は今から 150 年ほど前、幕末から明治初頭にかけてわが国を訪れた欧米人達が一様に驚き感心した点でもある。欧米人は、人力車の車夫、宿の女中、駕籠かき、馬丁、土木工事の人夫、貧しい農民や漁民などの、欧米人から見れば明らかに社会の底辺を構成するような人々の、びっくりするほどの礼儀正しさ、朗らかさ、愛想の良さ、勤勉さ、清潔好き、正直さ、識字率の高さなどに驚愕し、深く感心したのである。

また、最近中国からの訪日観光客数は、2015 年の 500 万人がその後毎年 100 万人ずつ増えて 2019 年にはほぼ 1000 万人となったが、その背景には、駅や道路の清潔さ、人々の親切さや気遣い、落とし物や忘れ物を見つけたら警察などに届ける正直さ、スリや置き引きの少なさ等々の日本社会の民度の高さが多様な観光資源と相まって、日本ならではの貴重な魅力となっているようだ。

さらに今年 2020 年に世界を襲ったコロナパンデミックの状況がある。我が国は今年の 10 月中旬までに累計で 9 万人がコロナに感染し、1600 人が死亡した。これを米国や西欧各国の状況と比べると、米国は累計感染者が 800 万人で死者数が 20 万人、フランスは累計感染者数が 75 万人で死者数が 3 万人以上、英国は累計感染者数が 63 万人で死者数が 4 万人以上であり、わが国の感染者数や死者数は絶対数でも人口比でも断然少ない。

その要因は単純ではないだろうが、政府が罰則付きの命令ではなく、罰則無しの特約をただけで国民の殆どが外出や旅行を控え、外出する際には全員がマスクをし、帰宅後は手洗いやうがいを行行する、そして3密となる機会は厳しく避けるという「民度の高さ」も感染爆発を抑制する大きな要因になったのではないだろうか。

コロナウィルスによる惨禍はいずれ間違いなく終息する。その時わが国を訪れるインバウンドの観光客数は、コロナ惨禍でも証明された、ずば抜けて民度の高い国という国家イメージと、魅力的で多彩な観光資源に恵まれた国という評判の相乗効果により、間違いなくコロナ以前の水準を急速に回復するだろう。

このように庶民階層や中流階級の民度が素晴らしく高いことは、21 世紀においても、またおそらくは 22 世紀においても、引き続き日本が世界に対して誇れるユニークな強みやアドバンテージとなるに違いない。

\*\*\*\*\*

## 海外での思い出

### ポーランドの川越えフェリーエピソード

2020 年 9 月 27 日

森永善彦

1996 年 6 月から 2000 年 12 月までトヨタモーターポーランドの社長としてワルシャワに勤務していました。その頃はトヨタの中でも小さなマーケットだったので、日本の本社からも小うるさい注文も指示もなく、思うように会社を切り回していました。

TMPL の仕事は日本やトヨタヨーロッパからトヨタ車を輸入しポーランド国内のその頃 40 社ほど有ったディーラーに委託販売をしていました。詳細な業務の内容は割愛しますが、帰任する頃は 50 社ほどに増えていたポーランド国内のディーラーを定期的に訪問していました。

有る時ワルシャワの南 300 キロ位の所のディーラーの候補店を訪れました。ポーランドにはその頃高速道路は全く無く、何処へ行くのも国道を通るので必ず途中の大きな街を通り抜けなければなりません。街中は市内の人間の車や通り抜ける車で何処も混雑していました。

従って移動には時間が掛かります。その時も片道 5 時間位掛かりました。ディーラー候補店では経営者と会って、新しい施設を視察し、営業の見込み等を元にして今後の計画を話し合いました。かなりトヨタ車販売について積極的な姿勢があり、好感触を得てディーラー訪問を終え帰途に着きました。

ワルシャワへの帰り道午後遅くで市街地だけでなく途中の国道も大変混んでいました。車の運転は一緒に行ったポーランド人の地区担当員の部下がしていて、帰り道私は道路地図で混雑を回避出来る抜け道を探していました。

すると国道を少し離れ、国道と並行した比較的良さそうな道を見つけました。部下にその道を通る様に指示しました。部下はその道を通った事が無いので大丈夫かと不安の様でした。しかし渋滞した道を通るのが嫌な私は兎も角その道で行ってみよう決め、部下にそのように指示しました。唯一の不安は地図上途中に比較的大きな川が有り、川の上の道路は点線になっていました。

しかしその道は車も少なく舗装もまずまずで大変快調に走れました。暫くすると地図上で道が川の上で点線になっている所に着きました。

不安は的中し、道は道の端で行き止まりになっていてそのまま川の中に潜ったようになっていました。矢張り橋は有りませんでした。乗用車が1台道が川に潜り込んだ所に止まっていた。

よく見ると川の向こう岸に大きな鉄の箱が浮いているが見えました。人も何人か乗っています。暫くするとその鉄の箱がこっちの岸に向かってきました。100m位の川を渡る為のフェリーでした。モーターも無く屋根も無い本当に単なるさびた大きな四角い鉄の箱(長さ7-8メートル位×幅4メートル位)です。

どうやって動かすのかと見ると、フェリーの上空に鉄の太いワイヤーが何本か張って有り、それにフェリーからやはり鉄のワイヤーが伸びていて、仕組みは良く分かりませんが、フェリーの鉄のワイヤーを手繰ると上空のワイヤーに沿ってフェリーが動く人力フェリーでした。

この様なフェリーは初めて見ました。フェリーの乗組員は4人で、服装は鉱山の鉱夫のようなよれよれのシャツにズボンと言う服装をしていました。皆50代から60代位の年齢で、体形はがっしりしていて、日焼けで真っ赤な顔をしていました。

私の部下のポーランド人が交渉し次の便で渡る事になりました。何となく不安でしたが今更引き返す訳にも行かず、フェリーに車毎乗り込みました。よく見ると乗組員の顔が赤いのは日焼けの為ではない事が分かりました。フェリーの甲板にビールの空き瓶が何本も置かれていました。

皆仕事をしながら昼間からビールを飲み、かなり酩酊していて、ご機嫌で大声を出しながらフェリーを操船していました。

乗船料は車1台と人2人で100円位と大変お値打ちした。多分この100円がまたビール代になってますますご機嫌になったのでしょう。その頃ポーランドでは350ミリリットルのビールは1缶30円位でした。

4人の少々酩酊した初老の4人の乗組員の操船振りや周りの景色を眺めながら、

短い乗船を楽しみました。フェリーはゆっくりと時間を掛け 10 分位で対岸に着きました。

離船後も抜け道は順調でワルシャワに無事に帰る事が出来ました。と言うポーランドでの体験の小さなエピソードをお話ししました。

ポーランドでは他にも色々面白い経験をしたので又の機会にお話しします。

\*\*\*\*\*

## 文化講座・講演会

\*\*\*\*\*

### 新三木会

#### 特別講話会(昼食付)

11月6日(金) 11:50 - 15:00      スターホール 40名(隔離食卓)

テーマ『菅政権を読み解く』

講師: 橋詰 邦弘氏      共同通信社論説委員室(元論説委員長)

一橋 56年社卒(通信受講無し)

会費(昼食代含む)      3,000円

申し込み      新三木会代表幹事      則松久夫

(Email)      [shinsanmokukai@gmail.com](mailto:shinsanmokukai@gmail.com)

\*\*\*\*\*

## 事務局

\*\*\*\*\*

<投稿>を歓迎します。

<プリント版・郵送>

メール版を編集してプリント版を月に1回発行し郵送しています。

お申込み頂ければお送りします。一応、実費として月@350円(4200円/年)をいただいておりますが、強制するものではありません。

<振込先> 三井住友銀行「神田支店」(普通)7871532

(口座名) テンチシニアネットワーク

天地シニアネットワーク・テーブル・511号

発行: 2020年10月15日

天地シニアネットワーク事務局 (津田 孚人)

〒116-0001 荒川区町屋3-2-

1

ライオンズプラザ町屋703

メールアドレス: [tentisenior06@gmail.com](mailto:tentisenior06@gmail.com)

電話・FAX・03-3819-7651